



中国地区数学教育協議会

第53回 冬の研究集会（広島大会）

子どもとつくり数学の世界

各学校長

算数・数学教育担当者

算数・数学教育に関心のあるすべての皆様

2018年 1月
中国地区数学教育協議会
委員長 中原克芳

数学教育協議会（略称・数教協）では、子ども達の算数・数学のつまずきを乗り越える授業を目指して、わかって楽しい算数・数学の授業を研究してきました。その途上で教具・教材を開発し、実践を積み重ねて今日に至っています。

我々中国地区数教協（略称・中数協）は年に2回、中国5県を順に回りながら研究大会を開催しています。この冬も昨年度に引き続き、広島市内で研究会を開催します。今回は、校種を超えて様々な教具を作り、参加者に教具を使って理解する楽しさを味わってまいります。

一人でも多くの方に参加いただき、研究を深め、より大きな成果を分かち合い、ともに学ぶ喜びを共有したく思います。同僚・友人等お誘いの上、ご参加ください。

- 日時：2018年 2月17日（土）13：30～17：00
18日（日） 9：20～12：00
- 会場：美鈴が丘公民館 2階研修室2・3
〒731-5112 広島市佐伯区美鈴が丘南三丁目1-9 電話・FAX：(082)927-1727
- 主催：中国地区数学教育協議会
- 後援：広島県教育委員会
- 日程（都合により、講座順・内容等が変更する場合があります。）
2月17日（土）
13：00～ 受付
13：30 開会行事
13：40～14：40 講座A1. 講師：倉澤明子先生「子どもたちの未来を拓きたい」
(特別支援)
14：50～15：50 講座A2. 講師：中原克芳先生「デルタ多面体を作ろう」(中高)
16：00～17：00 講座A3. 講師：松江サークル「様々な教具を作ろう」(小学校)
(18：30頃～) C. 交流会（別の会場で開催します。別途5000円程度必要です。）

2月18日（日）
9：00～ 受付
9：20～10：20 講座B1. 講師：平尾元先生「独楽（こま）を作る」(高校)
10：30～11：30 講座B2. 講師：永山良樹先生「折り紙のたのしみと数学」(一般)
11：40～ 閉会行事
- 参加費（資料代）：1500円。
- 参加申込み：当日会場で受け付けます。
- 宿泊：今回は大会本部では斡旋しませんので、各自でホテル等をご予約ください。

(内容詳細)

1日目 2月17日(土)

A1. 倉澤明子先生(広島市立井口明神小学校教諭)「子どもたちの未来を拓きたい」

知・情ともに障がいのが重かったSちゃんが、知的にも情動的にも大きく成長・発達していったのはなぜ? 特別支援学級からの、生の報告です。

A2. 中原克芳先生(広島女学院中学高等学校教諭)「デルタ多面体を作ろう」

正多面体の条件は2つあります:(1)すべての面が合同な多角形である、(2)すべての頂点に集まる面の数は等しい。(1)は強調されますが、(2)は強調されていません。それでは(1)を満たすが(2)を満たさない多面体とはどんな形をしているのでしょうか。実物を作ってみましょう。

A3. 松江サークル「様々な教具を作ろう」

様々な教具を参加者全員で作製し、使い方を学習し、なるほどと納得して頂こうと思っています。

(1)「作ってみよう整数パタパタタイル」

低学年の計算で量(もの)と数(数字・数詞)の対応が重要です。整数パタパタタイルを使って、暗記から量を意識した学習に取り組んでみませんか。

(2)「単位換算器があればへっちゃら」

単位の換算で苦労しているみんな、秘密兵器を作ってみませんか。もうこれがあればへっちゃらだよ。

(3)「かけざん九九 キャップとりゲーム」

牛乳のキャップとりゲーム、なんだかなつかしくありませんか。九九を覚えるの苦労しているみなさん、遊びながら九九を覚えてみませんか。

2日目 2月18日(日)

B1. 平尾元先生(広島県立安西高等学校教諭)「独楽(こま)を作る」

時間の許す限り、いろいろな独楽を作製して数学の勉強をしましょう。(1)独楽(円形)にいろいろな図形を描いて回してみる、三角形の内心、三角形の外心、垂心と九点円など、(2)いろいろな図形の重心を求めて回してみる、三角形、四角形など。

B2. 永山良樹先生(折り紙教育の会、元中高教諭)

「折り紙のたのしみと数学:n分の一正方形を底面とする箱を作ろう」

正方形の用紙を折る最初の折り筋で、折りだす箱の底面の正方形の面積が決まります。なので、最初の折り筋の傾きを少しずつ変えていくと、浅い箱から深い箱まで自在に作る事ができ、重ね箱ができます。挑戦してみよう。

9. 問合せ先:大会事務局 中原克芳 nakahara@hjs.ed.jp (090-3177-8296)

中数協事務局 倉澤明子 kurasan.kuramama@docomo.ne.jp (090-5261-6734)

(できる限りメールにて問い合わせてください。)

10. 会場案内(美鈴が丘駐在所すぐ西隣。)

交通機関:広電バス美鈴が丘高校行き、または山田団地行き
美鈴モール前下車、徒歩1分。

(自家用車の場合)

国道2号線バイパス「田方」から北に入り、「田方2丁目北」
交差点で西へ、途中トンネルがあり、トンネルを出てすぐ。

(インターネット等も参照してください。なお、駐車場はありますが台数が少ないので、できる限り公共交通機関を利用してください。)

